

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

2

February  
2023

令和5年2月3日発行  
(毎月第1金曜日発行)  
No.743

広報

# やまつり

Public  
Relations  
Yamatsuri

【成人式特集】(p2-5)  
二十歳の誓い

【Health information】(p6-7)  
2月1日はフレイルの日、  
それってフレイルかも？

【青少年の主張矢祭町大会 (高校生の部最優秀賞)】(p8-9)  
学法石川高等学校1年 篠田日向さん

【行政 NAVI】(p10)  
マイナンバーカードで  
マイナポイント

【地域おこし協力隊活動日誌 VOL63】(p14)  
Main presenter 長友隊員





▶佐川町長ら主催者及び藤田議会議長ら来賓者とともに希望に満ちた表情を見せる二十歳の成人式出席者（旧石井小学校・旧下関河内小学校・旧内川小学校出身者）一同

▶佐川町長ら主催者及び藤田議会議長ら来賓者とともに大人への一步を踏み出し、晴れやかな姿を見せる二十歳の成人式出席者（旧東館小学校・旧関岡小学校）一同

## Interview

### 夢に向かって、頑張ります

二十歳を迎えたことで、大人としての自覚を持った行動を心がけるとともにお世話になった家族を旅行に連れて行くなど、お世話になった分たくさん恩返しをしていきたいです。

また、将来はイラスト関係の仕事がしたいと考えているので、今回の成人式を皮切りに夢に向かっての準備に力を入れていきたいと思っています。



令和5年二十歳の成人式  
実行委員会副実行委員長  
金澤 里桜さん

### 立派な社会人になりたい

今回、無事に二十歳の成人式を挙行することができ、実行委員長としての役目を果たすことができたと思います。

二十歳を迎えたので、大人としての責任を持って、立派な社会人になりたいです。

また、これからはお酒が飲めるようになるので節度を持って色んなお酒をたくさん飲んでみたいです。



令和5年二十歳の成人式  
実行委員会委員長  
佐藤 たくみさん

令和5年矢祭町二十歳の成人式は、新型コロナウイルス感染症への徹底した対策を講じながら、1月8日（日）午前10時よりユールパル矢祭2階多目的ホールで行われました。

今年の対象者は、町内在住または本町出身で、平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた43人（男性20人、女性23人）。そのうち38人が式典に出席し、晴れの日を共に迎えました。

彼らが生まれた20年前には、東京ディズニーランドが開園20周年を迎え、六本木ヒルズがグランドオープン、小惑星探査機「はやぶさ」が打ち上げら

れ、世界水泳選手権1000m及び2000m平泳ぎで北島康介選手が当時の世界新記録で優勝、地デジ放送が東京、大阪、名古屋で開始し、日本のテレビ放送は新しく動き出したことなど多くの出来事があった年であり、新たな時代を迎えた年でもありました。

そんな年からこれまでの間に、家族や友人、地域の方など多くの人たちと出会い、さまざまな経験を通して成長してきた彼らは、これからの明るい時代を担い、本町をより一層輝かせてくれることでしょう。

「ご成人おめでとうございます。」

ハタチ  
二十歳の  
誓い

【成人式特集】



1\_ 成人証書・記念品を受け取る成人代表の鈴木光広さんと本田歩さん / 2\_ 二十歳の成人式参加者全員での記念撮影 / 3\_ スマホで自撮りを楽しむ成人者 / 4\_ 晴れ姿を写真に収める保護者 / 5\_ 中学校時代の恩師と笑顔で記念撮影 / 6\_ 久しぶりに再会した友人と記念撮影

本日、自分が生まれ育ち、多くの友との思い出がある矢祭町で成人式を迎えることができ、大変嬉しく思います。また新成人を代表してこのような発言の機会をいただき、心より感謝申し上げます。

私は今、地元を離れ一人暮らしをしています。地元に戻ってくるたびに、中学の友達と部活をしたり、遊んだりした記憶を鮮明に思い出します。今日は久しぶりに見る顔ぶれであり、いつもより懐かしい気持ちでいっぱいです。そんな仲間たちと成人式という節目を迎えることは、かけがえのないものであると感じています。

一人暮らしを始め、実家を離れ1番強く感じたことは「親のありがたみ」です。学校から帰ってきて疲れていたりしても洗濯や食事の準備をしなければなりません。自分1人分の家事すらサボってしまうこともあります。家族全員の家事を毎日仕事終わりに行う母親の姿を身に染みて感じました。毎日ご飯やお弁当、綺麗にたたまれた洗濯物が出てくる環境を当たり前だと思ってしまっていた自分が恥ずかしくなりました。一人暮らしをして感じたことは家事だけではなく、これまでは家に帰ると必ず誰かがいて会話をすることが普通

でした。一人暮らしでは話すことが少なくなり悩む事があっても気軽に打ち明けることができずでした。そして親元を離れることで家に誰かがいることのありがたみを知りました。また、アルバイトをして自分でお金を稼ぎ、必要なお金を使うことでこれまで以上に金銭の重みを感じました、これまで私のやりたいことをさせてくれた両親には感謝の気持ちでいっぱいです。

一人暮らしを始め私は、「大人」になるとはどういうことか深く考える機会が増えました。人それぞれ「大人」という考え方は違いますが、私が考える「大人」は、自分の中にある芯を曲げないということです。大人になると周りの目や意見を気にして自分の気持ちに素直になれないことも多くなると感じています。私は自分に素直、正直になれる芯を持った強い人間になりたいです。

最後に、これからもたくさんの方々にお世話になるとは思いますが、感謝を忘れず日々努力して自分の人生を切り開いていきたいです。そして矢祭町に改めて感謝を申し上げ、新成人の挨拶とします。

鈴木航志郎さん  
こうしろう



## 令和5年成人の主張発表

今日は、私たち新成人のためにこのような盛大な式典を挙げていただきましたこと心より御礼申し上げます。今日こうして成人式を迎えることができたのは、時には優しく時には厳しくこれまで育て、支えてくれた両親や家族、進路に向け一緒に考えてくださった先生方、勉強や部活動に励み青春時代をともに歩んだ友人、そして本日で臨席賜りましたご来賓の皆様をはじめとする地域の方々のお力添えがあったことと思います。

成人を迎えましたが、自覚というものはまだもっていません。しかし、お酒が飲めるようになったこと、クレジットカードを持てること、アルバイト先での扱われ方、国民年金の納付などさまざまなところで責任を持つべき機会が増え、日々の中で大人を身近に感じる機会が多くなったと思います。また、一人暮らしをする上で金銭の管理や私生活を通して両親の存在の大きさに気づき、ありがたみを感じる事ができるようになったのは大人に近づいた証拠なのではと思っています。

私は今、社会福祉士の資格取得に向け医療福祉系の大学で勉強に励んでいます。将来的には、地域で暮らす方々の問題を把握し、解決に向けて働きかけ多くの人を笑顔に出来るようなケースワーカーとして活躍したいと考えています。夢を叶えた際には、これまで育ててくれた両親にたくさんの親孝行をしたい

と思っています。世間には「子供は3歳までに一生分の親孝行をする。」という言葉がありますが、親から自立しこれまでの感謝を込める事が親孝行だと思っているので、この言葉を聞いた時とても疑問を持ちました。この言葉の見解は人それぞれあり、これを聞いている両親もどのように捉えているのかわかりません。もし、この言葉の通りと思っているのであればプラスして親孝行したいと考えているので期待してほしいです。

今年度、こうして二十歳という大きな節目を迎えた私たちの年代は、昔から選挙権、婚姻における年齢の改正や、去年から施行された民法改正における成人年齢引き下げについて話題となりメリットがある一方、戸惑いを一番抱えてきた年代なのではないかと思えます。また、新型コロナウイルスのパンデミックにより約3年間、学業や私生活において制限を受けながらも日々努力を積み重ね今日を迎えた私たちに力があると考えます。世間では、「今の若者は」という言葉が社会の中で飛び交うことが多々ありますが、日々変わりゆく日常に左右されながらも頑張っている私たちのこれからに期待して頂けたらと思います。

簡単ではございますが、以上で新成人の主張発表とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

菊池麻姫さん  
あさひ



## Interview

### 育ててくれてありがとう

二十歳になり成人式を迎えましたが、いまいち実感が湧かないのが正直な気持ちですが、これまで支えてくれた家族には感謝の気持ちでいっぱいです。これから少しずつ恩返しをしていきたいです。

また、将来の目標に向けて今の自分に出来ることを頑張っていくとともに一人前の女性をなれたらいいなと思っています。



令和5年成人者  
浅見 樹里さん  
じゅり

### 幸せな人生を送りたい

まず、二十歳を迎え、お酒が飲めるようになったので早くお酒を飲んでみたいです。二十歳を迎え出来ることも増えたと同時に責任も増えたので行動にも気をつけていきたいです。

また、日々の生活の中で大変なことや楽しいことがありましたが、これからはいままで以上に幸せな人生を迎えることができたいなと思っています。



令和5年成人者  
古市 琉真さん  
るま

人生100年時代いつまでも自分らしく歩むため、フレイル予防をはじめませんか？

# 2月1日はフレイルの日、それってフレイルかも？

## フレイルとは

加齢とともに、体や心のはたらきや、社会とのつながりが弱くなった状態のことです。

ためにフレイル予防を始めましょう。早く気づき、元気づちから対策することが大切です。

## まずは、フレイル診断

何も対策をせず放っておくと、介護が必要となる可能性が高い状態ですが、予防や改善ができる段階でもあるため、早めの対策で健康寿命を延ばすことができます。人生100年時代を楽しく自分らしく過ごす

まずは、左記のフレイル診断チェックを実施しましょう。1つでもあてはまる人は元気づちから予防、3つ以上あてはまる人はすでにフレイル状態ですので早めに改善しましょう。

## 自分の状態をチェックしてみよう フレイル診断チェック

- 6ヶ月間で意図せず体重が2kg以上減った
- ペットボトルのふたが開けにくくなった（握力▶男性28kg、女性18kgより低い）
- わけもなく疲れたような感じがする（ここ2週間）
- 横断歩道を青信号の間に渡りきることが難しくなった（歩いて、1秒間に1m進めない速さ）
- ウォーキングなどの軽い運動や体操を週1回もしていない

## 3つのポイントでフレイル予防

フレイル予防に大切な3つポイントは「食事」、「社会参加」、「運動」です。楽しむことを大切に、できることを続けていきましょう。

### 食事



フレイル予防には様々な栄養素が必要です。肉や魚などのたんぱく質を中心に、おいしい食事は口元の健康から。歯磨きや入れ歯のケアも忘れずにしましょう。

### 社会参加



できるだけ外出や交流をしましょう。地域に出て人とつながり、生きがいや楽しみ、目標を持ち続けることがフレイル予防につながります。家庭の中で役割を持つことも社会参加の一つです。

### 運動



今より10分多く、できる範囲で元気に動きましょう。運動は、筋力向上のほか、食欲や心の健康にも良い影響があります。日常生活で続けられるものを無理なく行いましょう。

## オミクロン株対応2価ワクチン現在申込受付中

現在、オミクロン株対応2価ワクチンの申込みを受け付けています。まだ、接種がお済でない方はぜひご予約ください。  
申込先▶コロナ予約専用ダイヤル(平日9時~17時)  
☎46-3750

### 【2月・3月の日程】

月・日	受付時間	会場
2月7日(火)	13時~13時30分	保健福祉センター
3月7日(火)		

## 矢祭町介護予防教室「わんあっぷ」

参加費無料

先着40名様

### 空手を基本としたトレーニング講座

- 【日程】令和5年2月10日(金)
- 【講師】菅井走氏(株式会社はなひろ理学療法士)
- 【内容】
  - ①空手をベースにした運動を紹介
  - ②呼吸法1つでもいい運動になる
  - ③じっくり空手エクササイズの実践

### ボールスポーツエクササイズ

- 【日程】令和5年2月24日(金)
- 【講師】菊池健太氏(株式会社はなひろ理学療法士)
- 【内容】
  - ①ボールを使った単体体操
  - ②サッカーエクササイズの実践
  - ③瞬発力アップトレーニング

会場▶保健福祉センター体育館/定員▶先着40名(要予約、若干名送迎対応可能)  
対象▶おおむね65歳以上/開催時間▶13時30分~15時(休憩をとりながら行います)  
持ち物▶水分、上履き、動きやすい格好、タオル、やまっぴーカード  
【参加申し込み・お問い合わせ】  
矢祭町保健福祉センター町民福祉課健康づくりグループ(担当▶石井俊恵) ☎46-4581  
※新型コロナウイルス対策のご協力をお願いいたします。(アルコール消毒、マスク着用など)

## 3歳児健診のむし歯なしは4人中4人でした (希望者のみ掲載)

※むし歯にならないために、家庭で気をつけていることについてお母さんたちに伺いました



ゆうせい  
塙 悠生くん

甘い食べ物や飲み物を食べた後は特に気をつけて仕上げ磨きを頑張っています。



かける  
金澤 翔夢くん

お菓子や食べ物を食べた後は、むし歯にならないようお茶などでうがいをするようにしています。



かい  
豊田 夏維くん

毎日、朝、昼、夜3回歯磨きをし、むし歯にならないよう気をつけています。

# 夢を叶えるために勉強及び情報収集、 そして諦めない心で取り組み 地元から世界まで守れる自衛官になる

りました。崩れて危険な建物で  
行方不明者を捜索する姿や、避  
難した人に寄り添っている姿が  
当時の映像や写真にたくさん  
残っていました。私は実際に震  
災を経験した人間として、今度  
は自分が助ける側の人間になり  
たいと強く思いました。  
それから、女性の気持ちを汲  
み取れる自衛官になりたいと考  
えました。女性自衛官の比率は、  
10年前は全体の約5・2%で、  
現在は7・4%と年々増えてい  
ますが、まだ十分とは言えませ  
ん。様々な問題がある被災地で  
は、女性自衛官だからこそ打ち  
明けられる悩みもあると思いま  
す。私はこうしたデリケートな  
問題を受け止め、解決に導ける  
自衛官を目指しています。  
災害が甚大で、消防や警察の  
レスキューでは足りないとき  
に、自衛隊は出動します。その  
「最後の砦」のような存在感に  
憧れました。またその任務には、

有事の際に国を最前線で守るこ  
とや、海外への災害派遣もあり  
ます。私は、日本だけでなく、  
海外をも守るその役割の重要さ  
を知り、自衛官になることをよ  
り強く決意しました。  
また自衛隊では、国際平和協  
力活動を行っています。これは、  
国際的な平和維持や人道支援な  
どの活動です。日本だけでなく、  
多くの国が参加しています。支  
援を通じて様々な国の人と交流  
できることに魅力を感じます。  
紛争地域では停戦状態の監視や  
兵力の引き離しなど、危険では  
ありますがやりがいのある任  
務だと思っています。  
私はこの夢を叶えるために心  
がけていることが三つありま  
す。

1つ目は勉強です。目標とし  
ている防衛大学校に合格するに  
は、今の学力では不安です。そ  
のため毎日の授業をしっかり受  
け、課題を期限までに提出する  
ようにしています。やらされる  
勉強から、自ら進んでやる勉強  
になるよう心がけています。  
2つ目は、地元福島から日本  
全体、世界情勢まで多くの情報  
を得ることです。自衛官として  
様々な状況に対応できるように  
なるためには、身の回りで今何  
が起こっているのかを知り、常  
に対策を考えておく必要があります。  
そのため、新聞やニュー  
スを毎日欠かさずチェックする  
ようにしています。  
3つ目は、諦めない心を持つ  
ことです。これは私にとって最  
大の課題です。自衛隊の任務は  
人命に関わる重要なものが多  
く、どんなに過酷でも諦めては  
なりません。今のうちから生活  
の様々な場面で諦めないことを  
心がけて、強い精神を身につけ  
ていきたいです。  
以上のことを心がけ、私は地  
元福島から世界まで守れる自衛  
官になりたいと思います。

# 夢のために



学法石川高等学校1年  
ひな  
篠田 日向さん

## 夢を持ったきっかけは 多くの人々を助けた 自衛隊による災害救助

私の将来の夢は自衛官です。  
様々な場面で苦しんでいる人た  
ちを助けられる人になりたいと  
思っています。また、地元福島  
を守るだけでなく、世界との繋  
がりを大切に、国際的に活  
躍する自衛官になりたいです。  
この夢を持ったきっかけは、  
2011年に発生した東日本大  
震災です。多くの人が亡くなり、  
行方不明者が大勢出ました。家  
が地震や津波で崩壊し、福島県  
内では、原発事故で故郷を追わ  
れた人もいました。  
当時の私は4歳で、震災の発  
生時は保育園でお昼寝の時間

した。急に大きな地震がきて、  
恐怖で泣いてしまったことを今  
でも思い出します。余震が絶え  
ず続き、余震が来るたび泣い  
ていました。夕方から、津波が  
ニュースで大きく取り上げられ  
ているのを見ながら、祖父母の  
家で家族を待っていました。  
保育園児だった当時は、危険  
な被災地でどんな人たちが救助  
活動を行っていたのか全然考え  
られませんでした。小学校高学  
年になって震災について調べる  
機会があり、そこで初めて、自  
衛隊の災害救助によって福島の  
多くの人々が助かったことを知



12月27日(火)、東京都大田区役所において佐川町長らが松原忠義大田区長を表敬訪問しました。松原区長をはじめとする区役所職員との文化交流の中で貴重な意見交換を実施し、学校教育や社会教育等を含む文化振興についての相互理解を深めました。

1月16日(月)、城南信用金庫本店(東京都品川区)において佐川町長らが川本恭治城南信用金庫理事長を表敬訪問し、地域の持続可能な発展への課題解決に向け、企業誘致や農産業における生産拡大等について貴重な意見交換を実施しました。



## 大田区役所及び城南信用金庫に表敬訪問を実施

## マイナポイント申込の対象となるマイナンバーカードの申請期限は2月末まで

# マイナンバーカードでマイナポイント

最大 **20,000** 円分のマイナポイントがもらえる

マイナポイント申し込みの対象となるマイナンバーカードの申請期限が迫っています。マイナンバーカードの申込期限は令和5年2月末までです。

※マイナポイントの申し込み期限については円滑にポイントを申し込むことができるよう、新たな申込期限を新設のうえ延長する予定です。

※既にマイナンバーカードをお持ちの方でマイナポイントの申請がお済みでない方も対象となります。

※詳細についてはマイナポイント事業HPをご確認ください。

**マイナンバーカードの新規取得等で最大 5,000 円分ポイント**

マイナンバーカードを新たに取得し、マイナポイントの申込み後、20,000円までのチャージまたはお買い物をすると、ご利用金額の25%のマイナポイント(上限5,000円分)を受け取ることができます。令和3年12月末までにマイナポイント第1弾に申し込んだ方で、まだ20,000円のチャージやお買い物を行っていない場合(最大5,000円分までポイント付与を受けていない方)は、上限(5,000円分)までポイントの付与を受けることができます。

**健康保険証としての利用申込みで 7,500 円分のポイント**

お持ちのマイナンバーカードを、健康保険証として利用できるよう申込み、マイナポイントの申込みをするとマイナポイントを受け取ることができます。まだ利用申込みが済んでいない場合、マイナポイントの申込みの際と一緒に申込みます。6月30日のマイナポイント申込み開始より前に、マイナンバーカードの健康保険としての利用申込みを行っていた方も対象です。

**公金受取口座の登録をすることで 7,500 円分のポイント**

ご自身の預貯金口座を国(デジタル庁)に登録し、マイナポイントの申込みをするとマイナポイントを受け取ることができます。マイナポイントの申込み完了後に、公金受取口座の登録をすることもできます。なお、マイナポータルへのアクセスや金融機関での口座確認には一定の時間がかかる場合があるため、マイナポイント申込前に公金受取口座の登録をすることをおすすめします。

**よくある質問 Q&Aを紹介**

Q マイナンバーカードと健康保険証を一体化し、紙の健康保険証を令和6年秋をめどに廃止すると聞きましたが必ず作るべきでしょうか? また、施設入所者などマイナンバーカードを取得できない者は保険診療を受けることができなくなるのですか?

A マイナンバーカードは、国民の申請に基づき交付されるものであり、この点を変更するものではありません。また、今までと変わりなく保険診療を受けることができます。



～ え に し ～  
(20)

人と人を結ぶ  
えにしづくりの  
きっかけを

### ～婚活イベント情報～ 2月号

**『おしゃべりカフェ』open**

【Happy スマイル研究会(『本当の自分を知る』ためのグループワークセミナー)】  
日時▶令和5年2月5日(日)午前9時～  
内容▶「コミュニケーション力」アップに向けて「自己紹介」「他己紹介」をしてみよう  
プチイベント(1月はたこ焼きパーティーを開催)

【今月のおしゃべりカフェ】  
日時▶令和5年2月5日(日)午後1時～  
令和5年2月8日(水)午後3時～  
内容▶『ジェルネイル・スキンケア』の無料体験及び参加者による『手相・四柱推命』占いと解説(婚活プロデューサー中瀬氏がアドバイス)  
町外からの参加者も大歓迎です

※いずれもリフレッシュふるさとランドにて開催します。  
※婚活情報やプロフィールの登録、相談も対応しております。  
開始予定: 2/5(日)・2/8(水)・3/15(水)・3/26(日)・4/5(水)



**「はび福なび」への登録案内**

ふくしま結婚・子育て支援センターでは登録者を募集中  
・オンライン型結婚支援サービス(県が導入したシステムで安心)  
価値観診断テストにより合致度が高いお相手をご紹介  
・登録会員限定のイベントやセミナーの開催あり  
・登録料10,000円(2年間)  
・県内居住で20歳以上の誠実な方  
※詳しくは「はび福なび」で検索

**【矢祭町結婚支援室】**  
リフレッシュふるさとランド内  
☎46-4884  
E-mail▶project-y@silk.ocn.ne.jp  
(E-mailでのご相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



# ひとり親家庭の就職・ 転職活動をサポートします

ひとりで子育て中のお母さん、お父さん、お仕事について悩んでいませんか？

ひとりで抱え込まず、お気軽にご連絡ください。相談無料で秘密は厳守いたします。出張相談も対応しています。一緒に挑戦できそうなお仕事を探しましょう。

## 【サポート内容】

就労支援員が就職や転職活動についての相談に応じます。まずは、お電話ください。左記のような悩みにお答えします。  
**Q** 生活の不安から、今の仕事を続けていくか迷っているのので相談したい。  
**A** 給料が足りない、社会保険に加入したい、子どもとの時間を確保したいなど、今の仕事を続ける中で感じている不安を伺います。  
**Q** 他にどんな仕事があるのか知

りたい。

**A** 仕事を辞めるまではいかないが、将来のために情報収集がしたい方などに求人情報の郵送サービスもしています。

**Q** ひとりあえず就職活動をはじめたい。

**A** 経験がなくても、やる気があれば応募できる仕事もあります。

## 【サポート窓口】

福島県南保健福祉事務所児童家庭支援チームひとり親家庭就業支援専門員 ☎0248・22・5647（窓口対応時間 9時～17時（土日祝日・年末年始を除く））



# おすすめご当地グルメを紹介



八溝山周辺地域定住自立圏とは、栃木県大田原市を中心に、那須塩原市、那須町、那珂川町、棚倉町、矢祭町、埴町、大子町の2市6町で協定を結び、連携・協力して地域活性化などに取り組む組織です。

## 奥久慈りんご (茨城県大子町)

「奥久慈りんご」は樹になったままの状態です。完熟させる「樹上完熟」で栽培するため、みずみずしく甘みが強いのが特徴です。また、りんごのシーズンを終えたあとも楽しめるのが「アップルパイ」です。大子町のりんご園や菓子店、レストランなどで手作りのアップルパイを販売しています。お店ごとに、甘みや食感などに特徴があります。自分好みのアップルパイを探ししてみたいですか？

【問】 (一社) 大子町特産品流通公社 ☎0295-76-8220

## 棚倉産ブルーベリー (福島県棚倉町)

棚倉町のご当地グルメは、有機質肥料と低農薬で栽培された自然派ブルーベリーです。用途に合わせて数種類のブルーベリーが栽培され、6月初旬から9月頃にかけて収穫を迎えます。そのまま食べる生食のほか、ジャムやジュースが人気です。また、棚倉町の菓子店で販売される夏季限定ブルーベリー大福は、ブルーベリーの酸味と餡の甘味が融合し、絶妙な味わいが口いっぱいに広がります。

【問】 棚倉町産業振興課 ☎0247-33-2113

## なすべん (栃木県那須町)

観光地として知られている那須町は、実は米・野菜・肉・生乳などの生産がとても盛んな地域です。地元の飲食店や宿泊施設などでは、これらの新鮮な食材を使った「なすべん」を提供しており、毎年オリジナルメニューを開発しています。那須高原の入口に位置する「道の駅那須高原友愛の森」では、那須に伝わる九尾の狐伝説にちなんで、9種類の地元の新鮮な食材を9つの料理にしたランチプレートを食べることができます。ぜひ一度ご賞味ください。

【問】 なすとらん倶楽部 ☎0287-74-3607

## 里山ほんもろこ (栃木県那珂川町)

コイ科タモロコ属のホンモロコは体長10cmほどの淡水魚で、元々は琵琶湖の固有種でした。関西では高級魚として広く知られていて、那珂川町では平成22年に県立馬頭高等学校水産科が、ホンモロコのふ化に成功したことから養殖が始まりました。現在は、休耕田を活用した全5か所の養殖池で、例年10月中旬から12月下旬にかけて水揚げが行われています。町内の飲食店を中心に小中学校の給食でも提供されており、天ぷらや唐揚げなどで骨ごと食べることができます。

【問】 那珂川町産業振興課 ☎0287-92-1113

## 鮎の塩焼き (福島県矢祭町)

全国でも有数の鮎釣りスポットとして名を馳せる矢祭町を流れる久慈川。東北地方のトップを切って鮎釣りが解禁となるため、毎年多くの方が訪れます。水がきれいでも良いのができ、それを食べて成長する鮎は「味も姿も日本一」といわれており、矢祭山公園付近の通りには名物鮎の塩焼きが食べられるお店が連なっています。炭火で焼いた鮎を熱々のままおぼると、旅の旅情が口いっぱいに広がります。ぜひ、ご賞味ください。

【問】 事業課産業グループ ☎0247-46-4576

## ダリアソフトクリーム (福島県埴町)

「湯遊ランドはなわ(ゆゆう)」という温泉宿泊施設のダリア園、ダリアの摘み取り園があるダリアのまち埴町。鮮やかなピンク色、程よい甘さ、そして、花の香りのするオリジナルのダリアソフトクリームは、「道の駅はなわ」でしか食べられない一品です。ソフトクリームは、ダリアだけでなく、ダリアとパニラのミックス、パニラ、よもぎ、よもぎとパニラのミックスから選べて、どれも税込み300円です。

【問】 道の駅はなわ ☎0247-43-2112

## とて焼 (栃木県那須塩原市)

軽食やおやつにおすすめの塩原温泉ご当地グルメ「とて焼」。クレープのような外見で、かつて塩原温泉街を走っていたトテ馬車に使われていたラッパ型のクラクションをイメージしています。10店舗以上で販売されていて、各店オリジナルの具材をカステラに近い生地で巻いています。生地の牛乳と卵はもちろんな須塩原産。スイーツ系のものから麺や肉などが入ったおかず系のもので、幅広いラインナップがあります。

【問】 塩原温泉観光協会 ☎0287-32-4000

## さんたからあげ (栃木県大田原市)

大田原市は全国有数の唐辛子の産地で、中でも特産品種の「栃木三鷹」は、色鮮やかで香りも良く、ピリッとした辛味が特徴の唐辛子です。この栃木三鷹を使用した「さんたからあげ」は大田原ブランドにも認定されている逸品で、一度食べたらやみつきになると評判です。唐辛子を使用した商品には、ラーメンや焼きそば、ジェラートや羊かんなどのスイーツもありますので、大田原市にお越しの際はぜひご賞味ください。

【問】 大田原市商工観光課 ☎0287-23-3145

# 『医療費のお知らせ』（医療費通知）をご確認ください

## 【医療費のお知らせとは】

後期高齢者医療広域連合では、皆様の医療費や健康に関する理解を深めていただくため、受診された医療機関からの請求書に基づき、毎年1回「医療費のお知らせ」を送付しています。お手元に「医療費のお知らせ」が届きましたら、内容をご確認の上、ご不明な点や誤りがあった際には福島県後期高齢者医療広域連合までご連絡ください。

## 【対象】

令和4年1月～12月の間に保険診療を受けた福島県後期高齢者医療広域連合の被保険者。（請求の関係により、対象期間内に受診しても記載されない場合があります。）

## 【内容】

受診年月、医療機関等名称、診療区分、医療費（10割）総額、自己負担相当額など。（傷病名、調剤名などの診療内容については、直接医療機関等へお問い合わせください。）

ださい。）

## 【通知時期】

令和5年2月下旬から順次発送いたします。（1年間の医療情報を掲載するため、発送時期を早めることはできません。）

## 【その他】

医療費のお知らせを受け取ったことにより発生する手続きはありません。  
 ・医療費のお知らせは、原則再発行しませんので、なくさないよう大切に保管してください。  
 ・県内全域に順次発送する関係上、個別の発送には応じておりません。

確定申告を急がれる場合は、領収書により申告手続きをお願いいたします。（医療費控除の詳細に関する情報は、最寄りの税務署にお問い合わせください。）

【問い合わせ】  
 福島県後期高齢者医療広域連合  
 ☎024・528・9025

ラズベリー振興の長友で

「ラズベリー」は、バラ科キイチゴ属に属する低木果樹で、日本では「木苺（ホイチゴ）」と呼ばれ、矢祭町では、12月上旬まで収穫することができました。

今年も、収穫したラズベリーを福島県内の洋菓子店に出荷させていただき、クリスマスケーキなどに加工されています。



▶東京ビッグサイトにて酒井隊員作のお菓子等を販売

また、12月6日と7日に東京ビッグサイトで開催された「2022『よい仕事おこしフェアコロナに負けるな！大商談会』」に参加してきました。もったいない市場のお客様も多数ご来場いただき、矢祭町役場ブースでは矢祭町の紹介、酒井隊員が製造したラズベリー菓子、ジャムの販売、長友が製造したラズベリーリーフトィーの試飲等を行いました。

冷凍ラズベリーは、ジャムやシロップ、漬込み酒にもご利用できますので、ぜひお試しください。

PROFILE

酒井智美【さかいたもみ】  
千葉県柏市出身。前職はパティシエ。担当業務はラズベリー振興。

PROFILE

長友英雄【ながともひでお】  
東京都世田谷区出身。前職は障がい者支援。担当業務はラズベリー振興。



手元焼・豊田六之助の陶芸 その2 その商品の性格＝地産地消の陶器

現代の感覚で商品売ること考えると、なるべく広い範囲の多くの人を買ってもらうことをイメージします。当然都会の人口の多い地域で販売すればたくさん商品売ることが出来ます。手元焼調査を始め出した時、まず売り先として予想したのは周辺市町村で、最も大きな都市である白河市までを対象としてみました。しかし白河市ではほとんど手掛かりはなく、もっと近くの棚倉町や塙町でも事情は変わらず、その窯名さえ誰にも知られていないものでした。手元地区がある矢祭町内でも明治大正時代に作られていた手元焼を知る人は少数でした。当ての無い調査探索はまったく空振りになりました。

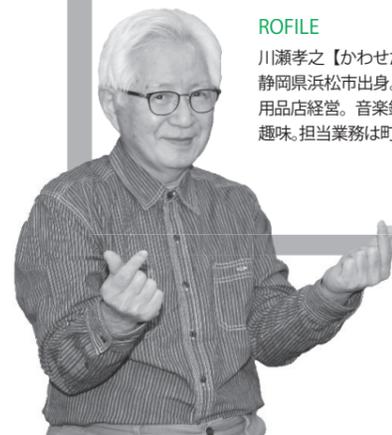
それもそのはずで、手元焼が販売されて使われていた地域は、作品と情報の収集結果から分かったことですが、ほとんど手元集落のある大字宝坂の範囲に限られていました。矢祭町内に残るものも由緒を訪ねると、多くのものが手元住民と縁がある家に残るものでした。まして塙町や白河市で見つけ出した手元焼と思われるものは、その来歴に明らかかな手元との結びつきがありました。

このように手元焼は本当に狭い地域で購われ使われていたようです。この流通における特徴は、制作の技術と作品の出来栄にも影響し、作品の性格を決定したと思われる。このように作品が制作された事態は、まさしく地域に密着し、地域における意義を充実していたものと思われる。

いわき赤井焼で修業し陶工となった六之助は、手元でもそれまで作っていたのと同様に赤壺を作りましたが、他所へ販売をあまりしなかったことから、大きな壺類は一渡り地域へ行き渡ればそれ以上には必要がなくなります。販売の利益を追求する

ROFILE

川瀬孝之【かわせたかゆき】  
静岡県浜松市出身。前職は書道用品店経営。音楽鑑賞とお茶が趣味。担当業務は町文化財振興。



ならば、赤壺のような大きくて高額なものをたくさん作るようになるでしょうが、赤井焼のように商品としての赤壺に特化した様子は、陶片を見ても考えられませんが、遺物としての完品作品があまり残っていないのですが、搦鉢の陶片は大量にあり、コンニャクやうどん等の粉物をこねる鉢、そして茶葉を入れる太首の大徳利などが目立ちます。

六之助の作品は、町の八百屋、魚屋、豆腐屋さんなどの商品と同じように、自分の生活圏内の需要を満たしていただけで、廉価商品大量消費の時代ではありませんでした。

矢祭もったいない図書館  
珈琲香坊 冬のコラボイベント



第2回

珈琲香坊さんコラボ

本を片手に珈琲旅行

ガテマラ・インドネシア編

COFFEE KORO × YAMATSURI LIBRARY  
WINTER WORKSHOP

開催日時

2月23日

木・祝 12:00~14:00

\*11:55までに珈琲香坊に集合してください

- 場所 珈琲香坊 福島県東白川郡矢祭町小田川字中山17-1
- 対象 矢祭町内外の中学生～大人 定員10名(団体・家族・お子様同伴での参加可)
- 持ち物 メモ・筆記用具・珈琲パスポート(前回ご参加の方のみ)
- 参加費 お一人さま 700円(ドリンク・ケーキが選べます)
- 募集期間 2023年1月20日(金)～2月16日(木)まで(定員に達し次第終了いたします)
- 協力 珈琲香坊

主催・お問い合わせ先:矢祭もったいない図書館 担当・平本 0247-46-4646

同時開催!

BOOK 本の BARTER 交換スタンド

読み終わったお家の本を  
読みたかった本と交換しよう!

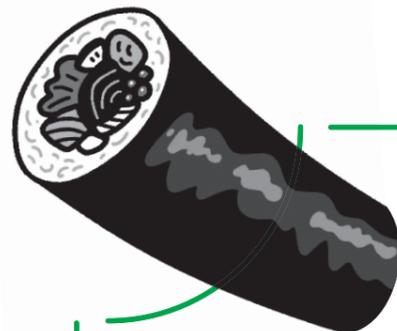
1  
読み終えた  
ご自宅の本を  
持ち寄る

2  
スタンドから  
気になった本を  
自由に持ち帰る

ワークショップご参加者の中で、  
読み終えた本をお持ちいただいた方は、  
交換スタンドの本とご自由に交換いただけます

珈琲香坊コラボ  
ワークショップの  
ご参加はこちら





LIBRARY LETTER

# 図書館だより

2023

2

2023年は南南東を向こう!

鬼はうち、福はもち!? いつもと違う言葉の真相は紙芝居の中に。この機会に紙芝居もお楽しみください!

Text & Design: 大羽未准、平本晴香 (地域おこし協力隊)



## PICK UP

2023.1.21 Sat.

### 第14期矢祭子ども司書が認定されました!



5月から始まった第14期矢祭子ども司書講座ですが、数多くの講座から所定の単位を取得し、ついに、今期受講生が子ども司書として認定されました。本にまつわる様々な講座を受講し、おはなしかいなど多くの舞台を乗り越えた5人はすっかり頼れる子ども司書さんです。今後も本を楽しみながら、今度は読書推進リーダーとして町の皆さんに本と読書を広める活動で輝いてほしいと思います。

**INFORMATION** ● 今月の休館日：毎週月曜日 ※祝日開館

お問い合わせ：矢祭もったいない図書館 ☎ 46-4646 FAX: 57-7500

## EVENT

2.2 THURSDAY

もったいない図書館 特別書庫  
あかちゃん/プレママ・プレパパ  
おはなしかい

2023.2.2 Thu. 10:00 - 12:00

2.16 THURSDAY

もったいない図書館 特別書庫  
大人のおはなしかい

2023.2.16 Thu. 10:00 - 12:00

2.19 SUNDAY

もったいない図書館 特別書庫  
2月季節のおはなしかい

2023.2.19 Sun. 14:00 - 15:30

元協力隊・佐瀬さんのドウ園の名前をみんなで考えましょう!

あなたの案が採用されるかも?

## RECOMMEND

### 珈琲香坊さんとのコラボイベント 第2弾開催!

11月に行った『本を片手に珈琲旅行』の第2弾を2月23日(木・祝)に行きます。本の交換スタンドも設置しますので、お家で読まなくなった本をお持ち寄りください! 詳しい内容、参加申し込みは広報掲載のチラシをご覧ください。みなさんのご参加お待ちしております!



## まちの駅 やまつり

利用無料

休憩スペース

トイレ

### 営業時間

平日 8:30 ~ 17:00



HP



Facebook

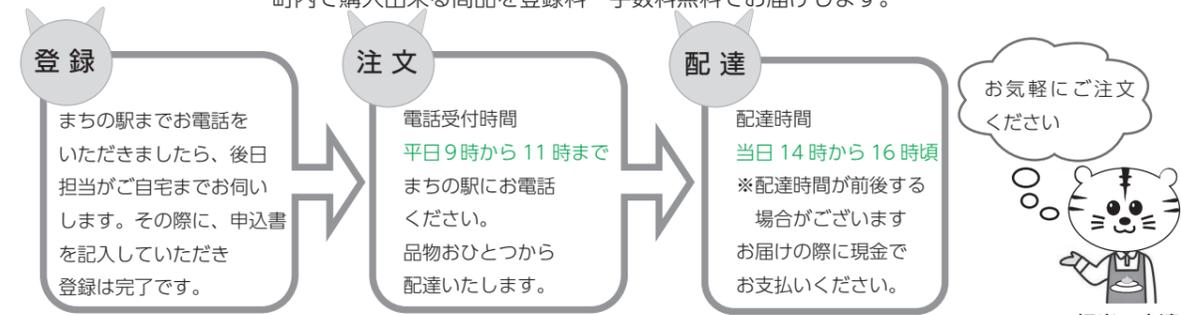
### ■休憩スペース (無料)

ちょっとした休憩やトイレ、フリーWi-Fiの利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っていきます。待ち時間やお買い物の途中など、お気軽にお立ち寄りください。

### 【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

#### ■買い物代行

お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください。町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。



#### 【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎ : 0247-57-5659 FAX : 0247-57-5660

#### ■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

<p>お菓子、お惣菜、日用品など取り揃えております</p> <p>月曜日 ★内川地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>菊池 洋さん宅前 (13:30頃)</li> <li>金澤 利光さん宅 (13:45頃)</li> <li>芳賀 きよ子さん宅 (14:30頃)</li> <li>古市 勝弥さん宅 (14:40頃)</li> <li>仲田 春治さん宅 (15:30頃)</li> </ul>	<p>火曜日 ★石井地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>やまつりファーム (13:30頃)</li> <li>下石井中野内地区 (13:45頃)</li> <li>和田 始子さん宅前 (14:00頃)</li> <li>櫻の苑 (14:10頃)</li> <li>舟見地区 (14:30頃)</li> <li>せせらぎ荘 (15:00頃)</li> </ul>	<p>水曜日 ★宝坂・追分地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>竹野内地区池の前 (13:30頃)</li> <li>古市園芸前 (14:10頃)</li> <li>鶴ヶ池バス停 (14:40頃)</li> <li>古市 文雄さん宅前 (15:00頃)</li> <li>追分地区 (15:15頃)</li> </ul>	<p>木曜日 ★下関・大井地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中山ニュータウン (13:30頃)</li> <li>沼田 ミチ子さん宅 (14:00頃)</li> <li>天神前バス停 (14:20頃)</li> <li>古市理容室前 (14:30頃)</li> <li>佐川商店前 (14:50頃)</li> <li>折屋 (15:40頃)</li> </ul>
---	--	---	--

担当：佐川 ※大雨、大雪の日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

## 俳句 ふきの芽句会

後光差す世の埃落とす雪景色  
大寒や星空遠く友の顔

大森 泰幸

初雪や齡かみしむ卵焼  
年明の雪こんこんと己を悟す

鈴木 良夫

竜の玉風より低くのぞき見る  
日向ほこ今だにのびる爪と髪

金沢 タツ

## 短歌 矢祭町短歌会一月詠草

冬枯れの庭に落ち葉を押しつけて  
福寿草のひとつれ春を告げおり

深谷 絹子

新しき年は無理をせず健やかにと  
心に誓い眠りにつきぬ

佐川 文江

前山に昇る朝日の清しさに  
令和五年の平和を願う

星 初枝

お互いに齢重ね来ていつの間に  
君と八十路の坂のぼりゆく

齋藤 吉民

産まれくる曾孫の命名書き置きし  
夫の毛筆木版に美し

片野 税子

初詣で村の神社にお供えを  
あげて今年も幸せ祈る

片野 盛好

白内障の手術終わり我の目を  
青・赤・緑の光攻めくる

松本 義勝

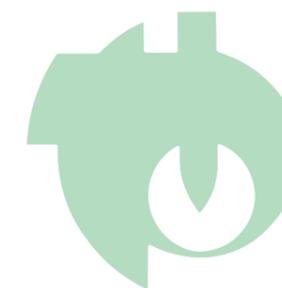
## 町内の無火災・無災害を願う

### ▶矢祭町消防団出初式

1月4日(水)、令和5年矢祭町消防団出初式が矢祭中学校校庭にて挙行されました。今年も山村開発センター駐車場から矢祭中学校までの道程を堂々と行進し、地域住民へ無火災を呼びかけました。また、式典では、規律正しい観閲・通常点検ののち、各種表彰等が行われました。



# TOWN TOPICS



## まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ  
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



## 人権思想の普及高揚のため

### ▶人権擁護委員委嘱状及び退任感謝状交付式

1月17日(火)、役場第1会議室において人権擁護委員委嘱状及び退任感謝状交付式が行われ、新たに佐川潔子さんと佐藤裕さんに福島地方法務局白河支局長から委嘱状が伝達されました。その後、多年(2期6年)にわたり人権思想の普及高揚に貢献した功績を讃え、柏正二さんに退任感謝状が伝達されました。



## 金澤良吉さんが黄綬褒章を受章

### ▶黄綬褒章受章報告

12月23日(金)、役場町長室において多年にわたり木製建具製造工として職務に精励したことを讃えられ黄綬褒章を受章した金澤良吉さんが来庁し、佐川町長に受章の報告をしました。また、黄綬褒章受章を記念し、中石井区と歳末たすけあい募金に金一封を寄付しました。

## 社会福祉事業に尽力

### ▶社会福祉法人全国社会福祉協議会長賞受賞報告

1月18日(水)、役場町長室において多年にわたり社会福祉事業に尽力した功績を讃えられ社会福祉法人全国社会福祉協議会清家篤会長より表彰状を受賞した矢祭町社会福祉協議会事務局長の齊藤登さんが来庁し、佐川町長に受賞の報告をしました。



## 砲丸投げで全国大会出場

### ▶若鮎チャレンジサポート激励金交付式

12月23日(金)、役場町長室において若鮎チャレンジサポート激励金交付式が行われ、第22回全国障がい者スポーツ大会陸上競技砲丸投げに出場した福島県立聴覚支援学校高等部2年生の小瀧吏南さんの功績を讃え、激励金が交付されました。



## 3団体合同で閉級式を迎える

### ▶生涯学習合同閉級式

1月21日(土)、山村開発センター大集会室において、令和大学・女性団体連絡協議会・ふるさと探検隊合同の閉級式が行われました。式では、各団体の参加賞及び修了賞が菊池教育長より授与され、各団体の代表者がそれぞれ1年間の活動に対するお礼のこたばを述べました。



## 地域住民の安全確保のため

### ▶下石井地区陳情

12月28日(水)、役場町長室において鈴木下石井区長らが来庁し、下石井駒橋上道は道幅が狭く日常生活が困難であり、震災後に発生した地盤沈下による道路のひび割れが目立つことから、地域住民の安全確保のため拡幅工事及び地盤沈下防止に向けた補修工事を要望し、陳情書を提出しました。

# 議会だより



やまづり

## 第6回定例会 12月12日～16日

### 全議案原案通り可決！

12月定例会は、12月12日から16日までの5日間の会期で開催され、初日は町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長から議案の内容説明がありました。2日目は議案調査のため休会。3日目と4日目は一般質問が行われ、9名の議員が登壇し町に質問をしました。5日目の最終日は議案審議が行われ、専決処分報告2件、条例の制定2件、条例の一部改正3件、令和4年度各会計補正予算4件が提案され、合計11案件を審議し可決・同意されました。



### 専決処分

◎専決第9号 令和4年度矢祭町一般会計補正予算(議案第76号)

◎専決第10号 令和4年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第77号)

いずれの会計も地方自治法第179条第1項の規定により、緊急やむを得ず専決処分をしたので、同条第3項の規定により報告し承認を求めるものです。

#### 令和4年度各会計別予算補正状況(専決第9、10号)

(単位:千円)			
会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,474,354	34,274	4,508,628
水道事業会計	資本的収入	40,890	42,303
	資本的支出	67,837	70,663

### 条例

◎矢祭町地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の制定(議案第78号)

地域再生法の規定により、内閣総理大臣の認定を受けた県の地域再生計画に定められた地方活力向上地域における地方活力向上地域等特定業務施設整備事業の用に供するための土地、家屋、構築物、償却資産等の特別償却設備を新設または増設した認定事業者に対して課税する固定資産税の措置を講ずるため、新たな条例を制定するものです。

◎矢祭町情報通信施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例(案第79号)

令和3年度に実施したIP告知システムの更新に伴い、IP告知システム管理装置子局の設置位置に変更が生じたため、施設の位置に関する規定を改正するものです。

◎地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例(議案第81号)

福島県人事委員会の勧告に伴い、若年層の給料月額を引き上げるとともに、一般職員の期末・勤勉手当と再任用職員の期末手当の年間支給月数を引き上げるため、関連する条項について所要の改正を行うものです。

### 一般質問(要旨)

12月議会定例会の一般質問は、14日と15日に行われ、9議員が登壇し町政全般について執行部の考えを質しました。

#### 一般・土木行政



緑川裕之議員

質問 矢祭町長選挙の出馬について

問 来年春季に予定されている矢祭町長選挙の出馬表明と決意について伺う。

答 町長

町長に就任して3年8か月が経過したが、その間町政懇談会を実施した。また、誰もが経験したことがないような東日本を襲った台風19号や新型コロナウイルスなど、どのように対応すべきかを考えさせられた。今は人口減や少子高齢化、物価の高騰といった課題を1つずつクリアしていきたい。

問 第6次総合計画の遂行も残っているが、重点政策があれば伺う。

答 町長

交通のインフラ整備として、宝坂の国道349号の整備促進、国道118号のバイパス化のための期成同盟会の発足、町民の安心・安全を守るための防災・減災の強化をしっかりと考えていきたいと思っています。また、東館駅舎の改修を含めた水郡線の活性化や交流人口、関係人口の増加のための道の駅構想もしっかり時間をかけながら考えていきたいと思っています。

令和5年4月から地方公務員の定年が現在の60歳から段階的に引き上げられることに伴い、関係条例を整備するものです。

◎矢祭町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例(議案第86号)

福島県の特別職に支給される期末手当の引き上げに伴い、町長等の特別職に支給する期末手当の算定基礎額に乗ずる割合を改定するため、所要の改正を行うものです。

### 補正予算

◎令和4年度矢祭町一般会計補正予算(議案第82号)

歳入における個人町民税、普通交付税、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、デジタル基盤改革支援補助金、国民健康保険基金安定負担金の増額、財政調整基金繰入金、町債の減額、歳出における光熱水費、公共施設等整備基金積立金、法人町民税の還付金、国民健康保険特別会計繰入金、国県支出金等返還金、道路橋梁維持費の測量設計委託料、給食セン

◎令和4年度矢祭町介護保険特別会計補正予算(議案第84号)

歳入における一般会計繰入金、歳出における一般管理費、居宅介護福祉用具購入費の増額、予備費の減額が主な補正の内容です。

◎令和4年度矢祭町水道事業会計補正予算(議案第85号)

第3条予算の収益的収入における営業外収益の一般会計からの補助金の増額、収益的支出における営業費用の宮脇配水池4号送水ボ

#### 令和4年度各会計別予算補正状況(議案第82～85号)

(単位:千円)				
会計名	既定額	補正額	予算総額	
一般会計	4,508,628	105,288	4,613,916	
特別会計	国民健康保険	602,330	7,267	609,597
	介護保険	683,931	32	683,963
水道事業会計	収益的収入	140,389	826	141,215
	収益的支出	140,389	826	141,215

ンプ修繕費、県人事委員会勧告に伴う給与等の増額、予備費の減額が主な補正の内容です。

**質問 町道・農道・林道等の危険箇所等の把握について**

**問** 長年、カラーコーン等により防御している箇所があると思うが、これらの対応はどうか伺っているか伺う。

**答 事業課長** 道路パトロールの際に確認をし、危険度や緊急度を勘案しながら1つずつ対応しているところである。

**問** 林道大掛線でも崩落箇所が何箇所もあるが、その辺はどうなっているか伺う。

**答 事業課長** 国有林内にあるため、森林管理署との協議が必要であり、協議が整い次第工事に着手していきたいと考えている。

**問** 冬場の路面凍結場所等は、融雪剤対応ばかりではなく、日陰対策も必要と考えるが、いかがか。

**答 事業課長** 日陰対策として、今年度から森林環境譲与税を活用し、道路沿いの樹木を伐採する際の経費の2分の1を助成することとしている。

**問** 町が計画的に進めてはと考えるが、いかがか。

**答 事業課長** 現在サポースクールやリースクールといった別教室などの対応は行っているのか伺う。

**答 教育長** 小学校では保健室や別室で個別に指導しており、中学校でも教育支援員が教室に入れない子供の学習を別室で行っている。また、公的な適応指導教室が郡内では棚倉町に1つあるだけなので、4町村の教育長が県教育委員会に新たな適応指導教室設置の要望活動をしているところである。

**問** 隣町で建築している、子供たちを集める「第三の居場所」のようなものを造る考えはないか伺う。

**答 教育長** 適応指導教室に当たると思うが、それは町独自で設置するより、郡内で設置して県の教員を配置していただくことがよいのではないかとということで、要望活動

**答 事業課長**

民地は所有者の方に伐採をお願いしたいと思うが、道路敷については場所を確認しながら実施したいと思う。

**問** カーブミラーが、汚れや樹木の遮蔽により機能されていない箇所が見受けられるが、その対応について伺う。

**答 町民福祉課長** カーブミラーの管理は、町民の方から連絡や職員が汚れを確認した場合に担当職員が清掃等を行っている。樹木は、基本的に所有者の方に伐採をしていただいている。

**質問 道路の草刈り状況について**

**問** 町道、農道、林道において、町で道路の草刈りを行っている箇所を伺う。

**答 事業課長** 地区と地区を結ぶ路線や観光路線等を中心に、シルバー人材センターに依頼して実施している。町道は4路線、農道は2路線、林道は3路線で行っている。

**問** 高齢化により地域でできなくなった場合、町に依

頼すれば行っていただけのか伺う。

**答 事業課長** 高齢化や地域住民数の減少によりできないという相談をいただいたので、追加で行ったところはあった。

**問** 林道の草刈り等の際には燃料代を出している。町道もそういう対応を考えていかなければならないと思うが、いかがか。

**答 事業課長** 町道等の草刈りを地元で実施した場合には、自立総務課で行っている地域活動支援助成金制度を活用していただきたいと思う。

**土木・教育・福祉行政**



本多勇也議員

**質問 町営住宅の老朽化について**

**問** 町営住宅は築40年を過ぎて建物が多く、老朽化していると思う。現在の

町営住宅の入居状況を伺う。

**答 事業課長** 全部で109戸あり、そのうち84戸が入居している。25戸の空きがあるが、4戸は災害時の避難者住宅用として空けている。

**問** 関岡団地の高齢者の方から、バリアフリーなどの設備の整備を進めてほしいという話を聞いていますが、町の考えを伺う。

**答 事業課長** 関岡団地は築42年が経過しているので、長寿命化やバリアフリー化を考慮するのはなく、建て替えを検討しなければならない時期にきていると思っている。新築する際に、バリアフリーやユニバーサルデザインの採用を検討していく必要があると思う。

**問** 関岡団地の空き部屋の入居募集は行っているのか伺う。

**答 事業課長** 現在、空き部屋は1室で、募集はしている。

**産業・土木・一般行政**



片野一也議員

**質問 町の基幹産業として、美しい郷土を守るための農業者支援策の取り組みについて**

**問** 町の基幹産業である農業の担い手がいなくなり、いよいよ存続の危機を迎えている。これを捉えて、先に産業常任委員会から町に米生産者に対する支援を求め、今後これを変える考えはあるか伺う。

**答 町民福祉課長** 地域公共交通活性化協議会の中でいろいろな部分について検討していきたいと考えている。

これからの移住・定住の中で、町営住宅の改修、新築も考えていくべきと思っている。

**質問 道の駅建設について**

**問** 道の駅には地域活性化の拠点、防災の拠点、若者が集う憩いの場、多世代交流の場というような可能性があるが、道の駅に対する考えを伺う。

**答 町長** 先進地の方の話を聞きながらコンセプトをしっかりと持っていけば、にぎわいの創出、農業振興の拡大、商工業の新しい商品開発といったものができると思っている。今後、町民や議員の意見をしっかりと捉えながら考えていかなければならないと思っている。

**質問 不登校対策について**

**問** 全国でコロナ禍が子供たちの生活に変化を与えて、不登校の児童・生徒が増加しているのではないかと伺う話がある。本町の子供たちの現状はどうか伺う。

**答 教育長** 文部科学省から問題行動調査の結果が公表され、不

登校児童・生徒の割合は小学校が1・3%、中学校が5・0%で、増加傾向にあるとなっている。本町では、小学校は全国並みで、中学校は全国平均を下回っている状況である。

**問** 現在サポースクールやリースクールといった別教室などの対応は行っているのか伺う。

**答 教育長** 小学校では保健室や別室で個別に指導しており、中学校でも教育支援員が教室に入れない子供の学習を別室で行っている。また、公的な適応指導教室が郡内では棚倉町に1つあるだけなので、4町村の教育長が県教育委員会に新たな適応指導教室設置の要望活動をしているところである。

**問** 隣町で建築している、子供たちを集める「第三の居場所」のようなものを造る考えはないか伺う。

**答 事業課長** 適応指導教室に当たると思うが、それは町独自で設置するより、郡内で設置して県の教員を配置していただくことがよいのではないかとということで、要望活動





を社会に浸透させて、人々の生活をよりよいものへと変革することを示すものである。本町においても、デジタル技術を活用することによって、移動手段を使わずに自宅から様々な申請、手続きができるということにもつながっていくので、町民の皆様にもご理解をいただきたいながら進めていきたいと考えている。

**問** DX推進に伴う今後の職員の人事政策はどう考えているか伺う。

**答** 町長

デジタル技術のある専門職を職員から出すことは時間がかかるので、スピード感を持って行うのには専門的な知識がある外部の人材を活用していくことが最善の方法と考えている。現在、若手職員によるDX推進検討委員会を立ち上げているので、その状況を見ながら、進めていきたいと思う。

**質問 水郡線乗客減少と東館駅周辺整備について**

**問** まち・ひと・みらいづくり協議会が設立されたが、どのような位置づけでどういう支援をしようとしているか伺う。

ているか伺う。

**答** 町長

協議会の事業計画を見させていただいたが、町づくりの推進事業から観光、農山村の振興、環境保全、子供の育成事業と、私の将来の町づくりビジョンと同じ思いということ、非常に心強く思っている。地域にとっても活性化の1つの団体になるのではないかと、う思いはあるので、今後町と連携する方向には進めていきたいと思っている。

**問** 水郡線乗客減少の発表から3か月が経過しているが、JR東日本、政府、他町村の現段階での意向はどうか伺う。

**答** 町民福祉課長

JR東日本は、すぐに廃止する考えはないということ、将来を見据えた路線の在り方を協議したいということである。国は、沿線自治体と県が中心になり法定協議会等設け、将来に向けた地域モビリティについて関係者と検討を進めていくことが基本原則としているということである。また、現在沿線自治体、JRや県と連携をして、様々

な施策を検討しながら、水郡線活性化に向けて話し合いを進めている状況である。

**問** 東館駅周辺整備事業のロータリーはどれくらい面積で、未買収の面積はどれくらいなのか伺う。

**答** 自立総務課長

現段階でのレイアウト等については、現地測量を行っているのではないので正式な敷地面積等は答えられないが、概算の実施面積は1,400㎡で、そのうちJRが所有している土地が1,200㎡程度になるので、それを購入していく方向になると考えている。

**問** 東館駅舎の関連でCSVという委託業者がいたが、今後の関係はどうなっていくのか伺う。

**答** 事業課長

一般社団法人CSVは、地域おこし協力隊が人と人をつなぐ場所として東館駅舎を活用したいと考えたと共に、JRとの協議を取り持ってくれた。ヒダシダテ待合室は東館駅舎の改築が行われるまでの期間ということで運営しているが、9月に実施したひがしだてマルシェも手伝ってもらった。

**問** I R O D O R Iとの関わりはどんな段階か伺う。

**答** 事業課長

次年度においても協力隊が在任している間は、活動支援や発表会の支援は必要であると考えており、ヒダシダテ待合室も継続していきたいので、事業連携は考えていきたい。

**問** 東館駅の魅力発信を現段階でどのように考えているか伺う。

**答** 町長

今後のJRの動向を見ながら、町は対応することになってくると思う。

**質問 令和4年度補正、令和5年度当初予算について**

**問** 令和3年度の繰越金が9月に出され、基金への積立、財政調整基金への繰戻しなどを行ったが、これは妥当な使い方なのかを伺う。

**答** 自立総務課長

4年度の当初予算編成時点では財源不足もあり、各種基金からの取崩しを予定していたが、9月定例会議で出させていただいた繰越金が約6億2千万円になったので、それにより財源が

賄えるため基金の取り崩しを取りやめた。また、様々な公共施設の整備を今後検討、計画していかねばならないため、繰越金の一部を公共施設等の整備基金に積み立てる予算を計上させていたと考えている。

**問** 令和5年度の当初予算編成に当たって、各行政区に向いて要望を聞く考えはあるか伺う。

**答** 町長

町民の声を町政に反映させるというのが私の信条でもあるので、声を聞くことは大事なことだと思つた。町への陳情・要望は年間を通じていただいております。各行政区に出向いて聞くということもコロナ禍では難しいと考えている。各行政区の意見・要望等は、しっかりと聞いて判断をしていくのが行政の役割と思っている。

**問** 教育関係、文化スポーツ組織の要望を反映させるための来年度に向けた取り組みはどうなっているか伺う。

**答** 教育課長

従来より、各団体からの備品購入や施設の修繕などの要望があった際に、必要

**観光・一般・教育行政**



鈴木一議員

**質問 滝川溪谷(山岳事故)について**

**問** 滝川溪谷の遊歩道内の三筋の滝付近での滑落事故が多いが、事故原因の調査は行っているのか。また、何らかの策が必要と考えられるか、いかがか。

**答** 町長

観光客は増えてきているが、中には軽装で運動靴の方も多いため、登山靴等の装備の徹底を行っていかねければならないと感じた。また、危険個所の注意看板の設置やベンチ、橋の改修により安全体制を徹底しなければならぬと感じる。

**質問 役場職員の定年引上げについて**

**問** 県は職員の定年を現在の60歳を段階的に引き上げて2031年度から65歳に

されている場合には、事前にお話をいただければと思っている。

**問** 親水公園で何かイベントを開催してはと考えるが、いかがか。

**答** 事業課長

矢祭山公園内の憩いの場として多くの方に活用していただきたいと思うが、近隣住民の方もいるので、イベント等は控えていただきたいと考えている。

**質問 文化祭実演団体への活動及び場の提供について**

**問** 文化祭で実演団体の方がビデオによる演技を見せて好評だったと思うが、今後これを発展させる考えはあるか伺う。

**答** 教育課長

今年度の文化祭は、文団連の役員会で内容等を協議し、コロナ禍での開催を考慮して芸能発表を中止したが、新たな試みとしてビデオ撮影をした映像を会場で流し、来場者参加者ともに好評であったが、文団連の関係者の中には、舞台発表を望む声もあったので、来年度については検討したいと考えている。

なもので、関係しては検討の上、当初予算や補正予算により対応している。

**問** 体育館施設の設計を進める予算化もされているが、現在の状況を伺う。

**答** 教育課長

各団体から要望を聞きながら設計を進めている。その設計により、来年度に工事を進めていきたいと考えている。

**質問 町長を先頭に、毎年危険箇所の現地調査を行う必要があると思うが、いかがか。**

**答** 事業課長

治山事業や砂防事業の工事が発注されていたり、計画中の箇所等もあるので、そういった現場を視察していただいてもよいかと思っている。

**問** 防災倉庫がある集会施設の位置づけをもっと高める必要があると思うが、現状でどのように考えているか伺う。

**答** 自立総務課長

各地区の公民館や集会所等の大規模な修繕等を行う場合は、行政区の負担軽減策として、費用の2分の1を補助させていただいている。今後、改修等の計画を

**答 教育長**

具体的な補助金額等についてはまだ分かっていないが、やまつりこども園の通園バスは補助対象になると考えている。

**問** 小学校のスクールバスも安全装置の設置を考えてみてはいいか。

**答 教育長**

現在のところ、マニュアル通り子供たちを降ろしたときに、運転手が後ろまで確認することになっていく。今後、こども園で導入する予定の装置の状況を確認しながら、小学校でも検討する必要もあるかと思っている。

**一般・観光・土木行政**



鈴木敏男議員

**質問 次期町長選出馬について**

**問** 前回の町長選挙の際の公約は、どれくらい達成でき

きたか。

**答 町長**

町づくりの原点は町民の声を聞くということが私のモットーで、まず地域懇談会を実施した。また、子ども議会は3回実施できたが、コロナの影響で中学校の海外修学旅行の中止やITによる企業誘致のための企業との交流会も中止とした。水郡線にSLを走らせようという思いもあつたが、高い費用がかかるということでもまだできない状態である。国道118号のバイパスについては、県の構想路線には入ったので、これから期成同盟会をつくって陳情ができるのではないかとこの思いがある。

**問** 現在、コロナ感染者数は県南地方として出ているが、夕刊等を使って町内の人数を公表できないか。

**答 町民福祉課長**

県南地方の保健所管内での県からの発表のみで、町で何人出ているかは把握できないので、公表はできない。

**問** 道の駅の構想について、どの辺に造るのか、取り扱う商品はどのような物を

検討しているのか。

**答 町長**

運営の方法や造る場所、何をやるかというのはまだ白紙の状態である。今後、時間をかけながら、情報を収集しながら矢祭に合った、地域に合った道の駅構想が活性化の中では必要と思っている。

**問** 交流人口の拡大で、どのようにして交流人口を増やしていく考えか。

**答 町長**

行政間で提携をしながら矢祭を知ってもらうというのが大事なことだと思っている。行政間の文化の交流や経済交流、観光交流も必要なものだと思う。

**問** 交流人口として、グラウンドゴルフ大会ができるような施設を造り、お年寄りにも利用してもらって、ユーパルのような考えはあるか。

**答 町長**

以前から久慈川の河川敷にグラウンドゴルフ場というような話があつたが、土砂の撤去や河川改修の計画があるので、また考えなければならぬという思いがある。ユーパルを活性化する

には、そういった事業も必要ではないか。

**問** 国道118号のバイパスは、どの辺を考

えているのか。

**答 町長**

まだ調査の段階なので、どこを通るかなどは白紙の状態である。

**問** 水郡線の活性化のために、どのようにして汽船を利用してもらう考えか。

**答 町長**

行政が行っているイベントで水郡線を利用してもらう。また、矢祭山駅や東館駅にサイクルトレインが止まるような方向に持っていきたいと思っている。

**問** 役場庁舎建設の計画はあるか。

**答 町長**

働くのには今の状態でもまだ差し支えはないので、いざ第6次総合計画の見直しの中に入れて検討していく方向ではいる。

**質問 滝川溪谷について**

**問** 滑落事故が起き、今後死亡事故があってもおかしくないような状況になっている。誰もが安全に登れるような施策をお願いしたい

が、いかがか。

**答 事業課長**

注意喚起のための簡易な看板は設置していたが、今回の補正でしっかりした看板を設置するための予算を計上している。さらに、今後いろいろな専門家の意見を聞きながらハード面の対策を取っていかねばならないと思っている。また、登山用の対策を取ってもらうようなチェックシートやホームページでの啓発をしていきたいと思っている。

**答 事業課長**

12月5日から休山としている。

**問** それはホームページ等に出しているのか。

**答 事業課長**

ホームページで周知している。

**問** それを知らずにトイレが使えなかったという苦情も来ている。来る人もたくさんいるので、早めに周知してほしいと思うが、いかがか。

**答 事業課長**

ホームページの一番上のほうに掲載するように工夫していきたいと思う。

**問** 前もって分かるように入口にも看板を設置したほうがよいと思うが、いかがか。

**答 事業課長**

今回予算を計上しているので、その中で工夫しながら広報していきたいと思う。

**質問 ふれあい駅伝の走路の整備について**

**問** 田川の南側の道路は草が生えていて走路には向かないと思っているが、今後整備する考えはあるか。

**答 事業課長**

当該箇所は、サイクリングロードと町道を結ぶ道路でもあり、ふれあい駅伝のコースにもなっている。今後の自転車活用を推進する上でも安全確保のために整備の検討を進めていきたいと考えている。



**教育・福祉・一般行政**



鈴木正美議員

**質問 引きこもり等の自宅生活の実態について**

**問** 障害やひきこもりで不登校または自宅生活を送る若者が年々増加していると聞く。町で実態把握はできているか、また、その対応策と実行は取れているか。

**答 教育長**

今年度の新規の不登校児童・生徒は、若干名減少している。学校では担任による電話連絡や家庭訪問、学習指導、担任以外の先生による学習指導や家庭訪問を実施している。また、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが教育相談に応じたり、家庭訪問を行って対応したりしている。

**問** 不登校の子供の数が若干名という説明では納得でき

ない。町のこれからの大きな問題を論じようとしているときに、数が答えられないというのでは実態把握がされていないと思えないので、具体的な数を伺う。

**答 教育長**

不登校の数を公表している市町村もあるが、これは複数の学校がある市町村がほとんどである。矢祭町は小学校、中学校とも1校なので、数を公表してしまうと個人が特定されかねないためこれまで公表を控えてきたということである。

**問** 若干名というのは少ないのだからと分かるが、問題を突き詰めようとするときに、それでは参考にならない。再度人数を伺う。

**答 教育長**

議員の皆さんにお知らせしないというわけではないので、個別にお話をさせていただきたいと思う。なお、小学校の全国平均の割合が1.3%、中学校は5.0%になっており、小学校はほぼ全国並み、中学校は全国を下回っているという状況である。

**問** 一般の家庭でひきこもっている方は把握でき

ているのか、そういった人に対する対応はできているのか。

**答 町民福祉課長**

社会人や若者のひきこもり等については、相談を受けた方は把握しており、内容に応じて専門機関につないでいる状況である。また、障害を持つている方は、相談支援事業として委託しているメンタルサポートさらに直接相談をしている方もいる。

**問** 学校現場で、学校に来ているひきこもりの子供にどういった対応をしているのか。

**答 教育長**

小学校で週に数日くらい来る子供は、教室に入れる場合は教室、入れない場合は保健室や別室で学習している。中学校も教室に入れない子供は、別に教育支援員がついて学習指導をしている状況である。

**問** その子供たちの学業単位というか、義務教育が終了したということになるのか。

**答 教育長**

義務教育では出席日数が足りないから卒業させない

ということはない。どれくらい学習が身に付いているかを図りながら総合的に考えていくので、1年もう一度やり直すということはこの数年はない。

**問** 民間が子供を預かって時間を過ごすフリースクールに行つた場合は、義務教育課程を修了したということにならないと聞いているが、その見解で間違いはないか。

**答 教育課長**

学校の活動と同等と考えられる状況であれば、フリースクールに行つた日も出席扱いとしている。

**問** フリースクールの現場に行つて、内容を見て判断しているのか。

**答 教育課長**

白河市のフリースクールに行つている子供はいるが、私はまだ見に行っていない。一度状況を見たいと思っているが、今の状況は校長が把握しているから、校長から話を聞いて判断している状況である。

**問** 白河のフリースクールは何度か行つて見てきたが、そういったところに行つている子供たちに教育長

や教育委員会がきちんと目を向けて、義務教育課程にふさわしいかどうかを確認してもらいたいと思う。そして、学校教育現場とはかけ離れたような対応をしなければならぬ現場が現在しているが、その辺についての教育長の今後の対応の見解を伺う。

**答 教育長**

学校教育に入れないからといって、それが駄目ということではなく、違う手立てを考えていくことがこれからの *Society 5.0* の社会に向けた大事な視点とされている。郡内4町村での適応指導教室についても、学校の中での教員のこれまでの考え方を刷新して、新たな教育現場としてつくっていく必要があるということも各町村の教育長とは話をしているところである。

**質問 町の活性化について**

**問** 人口減少が続く中、活性化のためには移住定住推進が欠かせない状況は全国的な問題である。そして、交流人口の推進も不可欠と思うが、町の現状と今後の対策について伺う。

**答 町長**

他市町村との移住定住や関係人口等、デジタル化の中での交流は、大事な施策と思っている。また、現在東白4町村による奥久慈街道というサイクリングコースをPRしているところ、今後茨城県側とのサイクリングコースと連携したものも考えていきたいと思っている。

**問** 具体的にはどういう交流人口推進対策を実行しているか伺う。

**答 事業課長**

販売イベントとして、これまで東京都内での町のPRや地域力向上・発信支援事業の開催、ビックサイトで行われた「よい仕事おこしフェア」に参加してきた。観光交流イベントでは、春と夏に首都圏からお客さんをお呼びして、1月にも予定をしている。

**問** 移住定住でこの町に引き入れる推進をするためには、町に来ていただくという事業そのものを数多く取り扱っていかねければならないと思うが、いかがか。

**答 事業課長**  
交流人口を増やすために

あり、料金等はいただいている。保健福祉センターがワクチン接種会場になっているときはできないというところか。または、別の場所で行っているのか伺う。

**答 自立総務課長**

職員の体制や人数等の関係で、常時申請の支援を行っているわけではない。臨時の窓口は、事前にIP告知システムを使い日にちと時間を指定して、その日に来ていただいている状況である。

**質問 レンタサイクルの利**

**問** 現在、ユーパル祭に自転車を設置されているが、利用率と利用促進のために対策を講じていることがあるか伺う。

**答 町長**

今後、他の行政との連携を図りながら、自転車活用の推進に力を入れたいと思っている。

**問** ユーパルだけに任せるのではなく、官民一体となつて今後進めてもらいたいと思うが、いかがか。

**答 町長**

町民にも幅広くサイクリ

は、裾野を広げるため矢祭町を知ってもらうことが大事であると思っており、知ってもらつて矢祭町に行つてみようという方を増やしていくことが必要と考えている。

**問** 訪れる人のために交通費の助成や減免措置等の考えはないか伺う。

**答 事業課長**  
そういったことも一つの手段であると思うが、おもてなしをするに当たってコミュニケーション向上事業で、3名の女性の方が主体となりおもてなし料理の作り方を指導していただいております。それに協力している方の輪も広がってきている。その輪がさらに広がっていけば、観光で来てくれた方との交流の輪も広がっていくのではないかと思っている。

**問** そういった場合の施設利用の減免はどうなるか伺う。

**答 事業課長**

例えば、リフレッシュふるさとランドは、町が主催する場合は100%減免、後援の場合は半額等の免除があり、それぞれの目的や活動内容を聞いた上で判断している。

**問** 町に来て交流事業をする場合に、同じ目的でこの

町を何とかしようと思つて行なっているのに、そこで差が出るということはどういうことか伺う。

**答 町長**

行政に対応するような施策であれば、町のほうも考えなければならぬものがあると思う。

**問** 町を思つて民間がやる

うとしたときに、町はその手助けもできないということでは、官民一体となつた振興策にならないのではないかと思うが、いかがか。

**答 町長**

判断する内容も今後は考えなければならぬと思う。

## 一般・産業・教育・福祉行政



郡司浩子議員

**質問 要望活動による成果と課題について**

**問** 新聞報道によると、国や県への要望活動を行っているとのことであるが、そ

の成果と課題について伺う。

**答 町長**

森林再生事業の継続や国道118号の高規格道路等について、国に陳情をしてきた。今後は、町の中の課題を見つけ施策につなげるという意識を持ちながら、町づくりを行なっていくのが行政の役目と思っている。

**質問 職員の充足について**

**問** 当町では、正規職員の定数減や議員の定数と報酬の削減を実施し、財政の安定化を図ってきた。しかし、時代と共に業務や課題が多様化し、様々な手だてで業務を遂行している現状と推察する。今後、どのようにに職員を充足していくのか、専門的な知識を有する人材が必要ではないかと思うが、いかがか。

**答 自立総務課長**

専門的な知識を持った職員がいることが最良と思うが、正規の職員で雇用するとなると一つの部署にのみ固定されることとなるため、職員配置での弊害につながるかと考えられる。本町のように小さな自治体では、職員個々のスキルアップを図りながら、アウトソーシ

る。  
**問** 今後、団体が町に何か手伝つていただきたいというときに、アドバイス等をする考えはあるか伺う。

**答 町長**

身近な課題を取り上げるのは、行政でも分かっている。行政でできない面がある。こういった法人と行政の意見を交えながら町づくりにしていくことは、非常に前向きな考え方と思っている。

**質問 地域おこし協力隊について**

**問** 様々な隊員が赴任されており、任期後も当町に定住してみたいと思えるような魅力ある施策を提示すべきと思つている。定住できるといったものを考えていただきたいと思つているが、いかがか。

**答 事業課長**

任期を満了して地域に残つて起業する場合には、町から100万円の補助がある。さらに、新規就農する場合には、国の制度で150万円の就農支援の補助金がある。

**問** 農業をそのまま続けたという場合、準備の段階でいろいろなものをそろえなければならぬと思う。そのときに支援できるものを考えてもらえれば、行政が一体となつて応援してくれるという事例になつてくると思うが、考えを伺う。

**答 町長**

総合的に判断しながら考えていかなければならないという思いはある。

**問** 地域おこし協力隊の体育の専門委員の募集等について、現状を伺う。

**答 教育課長**

スポーツ関連の地域おこし協力隊を11月いっぱい期間で募集をした。今のところ3名の応募があり、今後面接等を行い採用していく形になると思う。

**質問 コロナ禍における不登校対策について**

**問** コロナにより、学校に行き渋りを抱え込んでしまつている家庭があるように見聞きしているが、その対策について伺う。

**答 教育長**

コロナの影響と思われる不登校は、昨年度まで発生

**質問 マイナンバーカードの普及について**

**問** マイナンバーカードの申請に当たり、役場で写真を無料で撮ってもらえるのか伺う。

**答 自立総務課長**

現在臨時の窓口で行つている作業は、開発センターや保健福祉センターに来ていただいで、タブレットで直接写真を撮つたものをそのまま申請している状況で

質問 文化財及び埋蔵文化財について

率が高かったが、今年度は抑えられている。今後も家庭訪問や相談、保護者との連携を取るとともに、町の福祉部局と児童相談所、病院等と密に連携を取っていくことで、さらに対策を進めていきたいと思つている。また、東白川郡全体で連携して、適応指導教室をつくっていききたいということとで、要望しているところである。

問 不登校は親の影響がかなり大きい部分もある。児童生徒だけでなく、親が相談できるようなシステムもつくっていただきたいと思つているが、いかがか。

答 教育長

今もスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーが、子供と一緒に親の相談も行っているが、学校に行きにくいと感じる方もいると思うので、今後保護者が自由に相談できる場所をつくる必要があると思つている。子ども園では、スクールソーシャルワーカーが、相談に対するアドバイスを行なっている状況である。

問 町内には縄文、弥生時代など、古くからの遺跡や出土品があり、町民として誇りに思う文化財がある。そういった場所に表示をしていただきたいと思つているが、いかがか。

答 教育課長

町内の遺跡から出土している埋蔵文化財や歴史的文化財は、今後予定する教育施設の改修や改築にあわせて、町民や観光客が気軽に見学できるスペースなどを確保して、そこで展示をしていきたいと思つている。

問 現にある国道のところに、縄文時代のときの発掘場所という表示ができないか何う。

答 教育課長

ほとんどが施設や道路で改良された場所となっているが、町の施設で立てる場所が確保できれば看板やパネルを作つて立てることは可能であると思つているので、今後検討していきたいと思つている。

問 発掘調査遺跡や七箇など、様々な歴史を子供から

大人まで学べるマップがあれば、郷土愛を育むものになると思つている。また、歴史を学ぶ会といったものがあるとうよいと思つているが、いかがか。

答 教育長

マップは、教育委員会の学芸員が中心となり、今後、作ることで計画している。また、歴史を学ぶ仕掛けとして、学芸員を中心に中学校での歴史学習や現地視察を行つており、今後一般向けの講座等についても検討していきたいと思つている。

質問 高校生のバス通学生徒への助成について

問 埼玉工業高校が廃校決定となり、学科により白河実業高校へ通学しなければならなくなる。現在、白河方面に通学する子供のバス代が月2万円から2万5千円程度で、かなりの高額になっているが、これをどう思つているか何う。

答 教育長

埼玉工業高校は、今年度に入學した子供たちが卒業と同時に閉校になるため、工業系を希望する子供は白河

実業高校へ行かなければならないことから、県教育委員会は令和5年度入学の子供から3年間通学費を補助することにしている。その補助の状況を見ながら総合的に考えていく必要があると思つている。

問 進路が狭まることのないように、町から県へ要望することも1つの方法かと思つているが、いかがか。

答 町長

通学費の助成というものは、公平性を考慮しながら考えていきたいと思つている。

質問 地域公共交通手段の拡充について

問 泉崎村ではデマンドバスを運行している。タクシー利用助成事業の3千円助成では金额的にタクシーを使うのが難しいと思つているところがあるので、泉崎村のような事業を検討していただきたいと思つているが、いかがか。

答 町民福祉課長

泉崎村では、路線バスが2006年に廃止になったこと、タクシーがないこと、面積が小さいので3方部の運行で済むようなことで、

その実情に応じて運行していると考えている。矢祭町は、タクシー利用助成事業の申請者数、利用者数も年々増加しており、利用者の理解も得ているため、この事業をさらに充実したいと考えているところである。

質問 児童虐待問題について

問 児童虐待の事案があつた場合の対応や対策は考えているか何う。

答 町民福祉課長

虐待の疑いの情報があつた場合は、その状況を児童相談所や担当課で確認をし、緊急性について判断している。その後、矢祭町要保護児童対策地域協議会のケース検討会議において情報を共有し、援助方法、役割分担、対処方法を検討して、迅速に支援ができるように進めているところである。

問 ネグレクトとかはあまり見えない事案と思つているが、そういった場合はどうなっているか何う。

答 町民福祉課長

関係機関の方々に集まつていただき協議していくことになると思つている。

22日 東白川地方町村議会 議長会第3回定例会 (棚倉町)

★1月

- 4日 矢祭町消防団出初め式(矢祭中学校)
8日 令和5年二十歳の成人式(ユール矢祭)
20日 例月出納検査(第1会議室)
21日 生涯学習合同閉級式(山村開発センター)
30日 東白川地方町村議会 議長会第4回定例会(棚倉町)

監査・議会の動き

大事かと考えている。
問 矢吹町では、社会福祉協議会が町の支援を受けて行っているようである。本町でもそれにプラスアルファして、万全な子育て支援を進めてはと思つているが、いかがか。
答 町長
人口の多いところならボランティアの方は出てくるが、矢祭町では厳しいものがある。今後、しっかり考えていかなければならないと思つている。

★11月

- 1日 大子町との防災協定締結
2日 東白衛生組合定期監査(東白衛生組合)
総務常任委員会(議員控室及び現地)
7日 静岡県函南町議会 派視察(議員控室)
9日 第66回町村議会議長全国大会(東京都)
11日 第34回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会 会社行会(山村開発センター)
12日 第38回青少年の主張矢祭町大会(ユール矢祭)
戦没者追悼式・慰霊

次の定例議会は3月です

請願・陳情について

請願、陳情はその取扱いを議会運営委員会で協議します。3月町議会定例会に請願、陳情をされる方は令和5年2月22日までに提出願います。

議会状況の録画配信をはじめました

12 定例会の議会の様子を町ホームページで録画配信していますのでご覧ください。

行事&お知らせ

情報局

案内

税の無料相談会開催のお知らせ

東北税理士会白河支部で税理士記念日に税の無料相談会を開催いたします。  
日時 2月23日(木) 10時～16時  
会場 白河商工会議所1階 会議室(白河市道場小路96・5)

その他 事前予約は必要ありません。申告書等に関する関係書類をご持参ください。  
問い合わせ 鈴木隆司税理士事務所 ☎0248・27・0316

確定申告及び国税に関するお知らせ

確定申告は、スマホからがおすすめです。スマートフォンを利用して、国税庁ホームページの「確定申告書作成コーナー」から申告書作成・送信ができます。新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減のためにもぜひご利用ください。  
また、国税に関するご相談がありましたら、国税庁ホームページ「チャットボット」や「タックスアンサー」をご利用ください。

申告書作成会場に関するお知らせ

申告書作成会場では、ご自宅からと同様に原則ご自身のスマホにより、ご自分で申告書等を作成していただきます。スマートフォン及びマイナンバーカード(登録した2種類のパスワード)、利用者識別番号(パスワード)があればスムーズに作成できます。

なお、会場への入場には、「入場整理券」が必要です。「入場整理券」は、会場での当日配布とLINEによる事前発行があります。詳細は、国税庁ホームページをご確認ください。「入場整理券」の配布状況に応じて、後日会場をお願いすることもあります。

※提出のみの方は、郵送または、白河税務署(本庁舎)に提出をお願いします。

開設場所 白河市産業プラザ人材育成センター2階 講堂(白河市中田140)

開設期間 令和5年2月16日(木)～3月15日(水)

※土曜・日曜・祝日を除きます。  
開設時間 午前9時～午後4時

インボイス説明会開催のお知らせ

税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度に関する説明会を開催します。

※説明会の参加には、事前申込が必要です。なお、定員になり次第、申込受付を終了します。

付を終了します。また、説明会終了後、希望者に「登録申請相談会」を30分程度行います。

開催日時 令和5年2月14日(火)(課税事業者の方向け)▼午前10時～午前11時まで/免税事業者の方向け▼午後2時～午後3時まで

申込期限 令和5年2月8日(水)

会場 サンフレッシュ白河 会議研修室  
申込先 白河税務署法人課 税部門0248・22・7128

自動車の移転・抹消の手続きはお済みですか？

自動車税種別割は、毎年4月1日(午前0時)現在で車検証に記載されている「所有者」又は「使用者」に課税されます。

例年、「所有していない自動車の納税通知書が届いた」、「納税通知書が届かない」などのトラブルが多く寄せられています。

自動車の登録内容に異動(移転・変更・抹消)がある場合は、3月末までに福島県運輸支局等で手続きを済ませましょう。

問い合わせ 東北運輸局福島運輸支局いわき自動車検査登録事務所 ☎050・5540・2016 (登録手続きに関すること) / 福島県南地方振興局県税課 ☎0248・23・1519 (自動車税種別割納税通知書の送付先変更などに関すること)

募集

介護福祉士養成科の訓練生募集のお知らせ

テクノアカデミー郡山では、ハローワークに求職の申込みをし、受講あつせんを受けられる方を対象として、国家資格「介護福祉士」の取得と介護福祉業界での正社員就職を目指すことを目的とした2年間の教育訓練を委託により実施します。

人の動き

1月1日現在の住民基本台帳より ( )内は前月比

人口	5,352人 (- 6)
男	2,630人 (- 9)
女	2,722人 (+ 3)
世帯	2,084世帯 (- 5)

●赤ちゃん誕生おめでとう(敬称略)

赤ちゃんの名前	誕生日	保護者	地区
佐瀬 光輝	12/10	和宏・秋子	金沢

●お悔み申し上げます(敬称略)

亡くなられた方	年齢	届出者	没月日	地区
高澤 勝弘	64	有良	12/22	関岡
片野 龍雄	94	勝男	12/24	宝坂
金澤ミチ子	89	大橋敬子	12/25	下関河内
小松 康男	89	勉	12/28	戸塚
鈴木 正則	86	直人	12/29	下石井
鈴木 千代	97	利典	12/31	中石井
高澤 柳太郎	86	市良	1/2	関岡
塙 藤吉	89	寿幸	1/3	下関河内
緑川 國夫	89	茂康	1/17	下石井
坪 保乃	93	雅己	1/17	関岡
藤田 文信	79	博文	1/20	戸塚
藤田 和子	91	玄夫	1/23	下関河内

●今月の納税

後期高齢者医療保険料 ▶ 7期  
納期限(口座振替日) ▶ 2月28日(火)

●あとかぎ

今月は成人式特集を掲載させていただきました。式当日は、華やかな振袖や袴姿の新成人が大人への門出を家族や友人と喜び合っている様子を見て、成人を迎えられた43人のみなさん、改めてご成人おめでとうございます。

1月中は寒い日が続き、大雪にも見舞われ、町内のいたるところで雪かきをしている姿が見られました。今後も寒波の影響から大雪になる可能性もありますので、事故等には十分気を付けてください。(悠)

募集コース 介護福祉士養成科  
訓練期間 令和5年4月～令和7年3月  
訓練会場 県内の介護福祉士養成施設  
受講料 無料(テキスト代や保険代等は、個人負担となります。)  
募集期間 令和5年1月5日から2月24日まで  
選考日 令和5年3月6日  
その他 申込み、選考内容については、問い合わせ先にてご確認ください。  
なお、新規学卒で未就職者の方、学卒未就職者で卒業後1年以上経過していない方は応募対象にならない

予備自衛官とは、一般の社会人や学生といった自衛官未経験者を「予備自衛官補」として公募・採用し、教育訓練修了後、「予備自衛官」として任用する制度です。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各予定については変更する場合があります。

応募資格 予備自衛官補(一般)▼18歳以上34歳未満の者/予備自衛官補(技能)▼18歳以上で国家資格を有する者(資格については要問い合わせ)  
受付期間 令和5年1月10日～4月6日  
試験期日 令和5年4月8日～23日(うち指定された1日)  
試験会場 受付時にお知らせします  
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所(担当:近田) ☎0248・24・0372

消防分署からのお願い

「春季全国火災予防運動」

3月1日から3月7日まで、春季全国火災予防運動が実施されます。令和4年の矢祭管内火災件数は1件でした。令和5年は火災件数0件を目指し、矢祭町全体で火災予防運動に務めましょう。

また、これからの時期は風が強くなり、空気が乾燥し火災が多発する季節です。家庭ごみの焼却行為に関しては、法律で空地や田畑で焼却する行為などは原則禁止されています。ただし、農業を営むためにやむを得ないものとして行われる焼却(稲わら、枝等)や風俗慣習上または宗教上の行事を行うための焼却(門松、とり小屋等)は焼却禁止の例外となります。

焼却を実施する前に迷ったら最寄りの関係機関に問い合わせをお願いします。



「火事・救急・救助は119番」  
問 棚倉消防署矢祭分署 ☎46-2119

●町内火災・救急件数(令和5年1月1日～1月15日)  
火災件数 0件  
救急出動 9件

■今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～

『ダモイ遙かに』

作 ▶ 辺見じゅん

発行 ▶ メディアパル

対象年齢 ▶ 小学生～



矢祭町長 佐川 正一郎



第二次世界大戦後、旧ソ連によってシベリア収容所（ラーゲリ）に連行された日本人は約70万人。零下40度を超える厳寒の中で、飢えと重労働に耐えられず約7万人が亡くなった。毎日が死と隣り合わせの中で、生きてダモイ（帰国）するために仲間たちに希望を与え続けていた主人公山本幡男さんは癌の病床に。余命いくばくもない山本さんに仲間たちは家族への遺書を書くことをすすめる。しかし遺書は収容所から持ち出せない。そこで仲間たちは驚くべき方法を考えた。4500文字の遺書を7人で分担・記憶し、帰国後に家族に伝えた実話である。著者辺見じゅんさんは生前、「極限下でも希望を失わない生き方を、この本で今の中高校生たちに伝えたい」と語っていた。

紹介文・発行者：佐川二亮 / 装画（表紙）・挿絵：いせひでこ / 矢祭もったいない図書館

▶お正月に映画を見て来ました。二宮和也が主演の“ラーゲリより愛を込めて”です。この映画は『収容所から来た遺書』を原作としています。ご紹介する“ダモイ遙かに”は、作家も同じく関連した本でもあります。先の大戦の終結後、ソ連軍の捕虜として不当にシベリア収容所に抑留された山本幡男さんの生き方・考え方を紹介しています。零下30度では暖かいと感じる極限の世界の中で、重労働を強いられながら生きる事の大切さを伝えます。人間不信の集団生活の中でも、人を信じる心に、打たれます。人生の中で必読の一冊です。辺見じゅんさんの作品です。“男たちの大和”などでも知られる作家で歌人でもあります。矢祭町にも訪れています。また、この本の装画と挿絵は柳田邦男先生の奥様のいせひでこ先生です。是非、子ども達に読んでほしい本です。

2月情報カレンダー

\*新型コロナウイルス感染症の影響により、変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘 埴…埴厚生病院 ユ…ユープル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
5	6 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00)	7	8	9 	10 ●カンガルーくらぶ	11 ○大木医院 ☎33-2424
○和田医院 ☎33-2012	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	
12	13 ●3か月児健康診査 埴 (13:00～13:15)	14	15 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00)	16 ●11か月児健康相談 保セ (13:00～13:10) ●2歳児歯科診・歯科クリニック 保セ (13:10～13:20)	17 ●カンガルーくらぶ	18 
○深谷クリニック ☎33-3223	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	
19	20 ●家族の相談会 保セ (13:00～16:00)	21 	22	23	24 	25 ●カンガルーくらぶ
○車田病院 ☎43-1019	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	○おひら整形外科クリニック ☎33-9468	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ
26	27 	28	3/1 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00)	2 	3 ●カンガルーくらぶ	4
○埴厚生病院 ☎43-1145		●カンガルーくらぶ				
5	6 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00)	7	8	9 ●1歳6か月児健康診査 保セ (13:00～13:10) ●3歳児健康診査 保セ (13:10～13:20)	10 ●カンガルーくらぶ	11 
○木村医院 ☎46-3528	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	